

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人 境を越えて

1 事業の成果

3つの柱、8つのプロジェクトの内容に具体性が増し動きだし当団体の mission である地域で暮らす当事者とその家族が暮らしていくための仕組み作りの基盤ができた。特にカリキュラムプロジェクトでは目標としている医療福祉系大学・専門学校での単位化が認められる等があった。境を越えたフォーラム開催は完全オンラインでの配信を実施したが、リアル参加で302名、その後アーカイブは869回の再生回数があり、イベント終了後も広く知ってもらい一助となっている。現場の当事者と支援者に役立つオンライン講座はプレ講座の開催であったが、参加者の反響が大きかったこともあり、来年度の大きな活動の柱となっていくと考える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 7,863,718 】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|-------------------------|---|--|----------------|-------|-----------------|---------|-----------|
| 在宅の重度に等しい障害者による講演会・啓発事業 | ① 地域生活の視点で重度身体障害者の暮らしを支援するカリキュラム化プロジェクト | 2021.8.16 - 24/9.21- 24/2022.3.28- 4.1 | 開催大学と近隣の当事者宅 | 10名 | 医療・福祉・保健を指す学生 | 65名 | 3,073,399 |
| 在宅の重度に等しい障害者による講演会・啓発事業 | ② 境を越えたフォーラム | 2021.10.23 | オンライン | 20名 | 当事者・介助者その他広く一般 | 302名 | 671,345 |
| 在宅の重度に等しい障害者による講演会・啓発事業 | ③ 境を越えた瞬間冊子発行 | 2021.3.20 | 事務所 | 5名 | 広く一般 | 1000名 | 294,011 |
| 在宅の重度の家族との相談事業 | ④ 生活介入プロジェクト | 2021.4-2022.3 | 東京1件・長野1件・山梨1件 | 5名 | 当事者と介助者、支援者 | 28名 | 2,895,848 |
| 在宅の重度の家族との相談事業 | ⑤ 福祉力養成講座 | 2021.8-2022.3にかけて20回 | オンライン | 7名 | 当事者・介助者・医療職・当事者 | 270名 | 510,165 |

| | | | | | | | |
|-----------------|--------------------------|------------------------------------|----------|----|---------|-----|---------|
| 在宅の重度障害者による啓発事業 | ⑥ 特別なスキルとスタンスを持つ介助者の実態把握 | 2021.4-2021.12まで3回実施 | オンライン | 8名 | 介助者 | 20名 | 397,285 |
| 在宅の重度障害者の家族談事業 | ⑦ 学生介助者交流会 | 2021.8-3(非公開)3回 2022.3.14(公開)1回 | オンライン | 5名 | 学生介助者 | 11名 | 21,665 |
| 在宅の重度障害者の家族談事業 | ⑧ マッチング&フォロー | 2021.4～2022.3にかけて8件 | 電話・オンライン | 3名 | 当事者と介助者 | 20名 | 0 |

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 事業費(千円) |
|-------------|------|----|----|-------|---------|
| | | | | | |
| | | | | | |